

# シンポジウム 裁判員裁判の10年 —『あなたも明日は裁判員!?』出版記念

日時と会場：2019年4月20日（土）14—17時、専修大学神田校舎5号館6階561教室  
（東京都千代田区神田神保町3-8（九段下駅出口5、神保町駅出口A2、水道橋駅西口より徒歩圏内）  
公開、入場無料、事前申込不要 主催：専修大学法社会学ゼミナール、日本評論社

裁判員ラウンジ参加者を中心に寄稿いただいた書籍『あなたも明日は裁判員!?』の出版を記念して、シンポジウムを開催します。都合のつく執筆者に、本書に寄稿した文章の解説を含むお話をいただき、質疑を含む意見交換を行う予定です。ご来場をお待ちしております。



飯考行・裁判員ラウンジ編著『あなたも明日は裁判員!?!』  
（日本評論社、2019年4月20日発売、1700円（+税））  
\*問い合わせ：飯考行（いい たかゆき、専修大学）まで  
メール：iit@isc.senshu-u.ac.jp 電話：03-3265-6288

【内容】はじめに（飯考行）

第I部 知ろう！語ろう！裁判員制度

1 裁判員制度って何だろう（飯考行）

2 裁判員裁判が始まって終わるまで

3 裁判員裁判にたずさわる人びと

—裁判員（高橋博信など）、裁判官（國井恒志）、弁護士（森岡かおり）、臨床心理士（堀内美穂）、記者（大久保真紀）

4 裁判員経験者のその後（ビフォー・アフター、全国の裁判員関連団体と活動）

5 実況中継！裁判員ラウンジ（裁判員経験者14名と一般参加者4名の手記、裁判員あるある）

第II部 もっと知りたい！裁判員制度

司法への国民参加—裁判員制度施行10年目に足もとを見直す（四宮啓）

裁判員制度をめぐる諸問題（大城聡、指宿信、飯考行、杉崎千春、ディミトリ・ヴァンオーヴェルベーク、平野潔）

主な判例—判例の動向（竹田昌弘）、チョコレート缶事件（浦崎寛泰）、今市事件（平山真理）、東名あおり事件（飯塚直人）  
結びにかえて（牧野茂）

コラム（たぐちまさよし）帯文（周防正行）